

薬剤治療学Ⅱ

責 任 者 : 西郡 秀夫 教授

担当講座 (科) : 薬剤治療学講座

講 義 22.5 時間

単 位 2 単位

学 年

3 学年 後期

学習方針

基本理念 :

代表的な疾患に対する薬剤治療戦略、使用薬剤に関する代表的な副作用と適用上の注意点、薬剤相互作用などについて解説する。また、代表的な処方箋を例にとり、薬剤による治療解析の意味を総合的に考える基礎能力を養う。

一般目標 (GIO) :

代表的な疾患の治療戦略を考えるために、疾患の病態、治療薬剤の特徴、使用上の問題点を習得する。

到達目標 (SBOs) :

1. 高脂血症の病態生理、適切な治療薬、及びその使用上の注意について説明できる。
2. 高尿酸血症・痛風の病態生理、適切な治療薬、及びその使用上の注意について説明できる。
3. 眼、耳、鼻などの感覚器について機能と構造を関連づけて説明できる。
4. 白内障、緑内障、結膜炎、網膜症について概説できる。
5. 緑内障の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
6. アレルギー鼻炎、花粉症、副鼻腔炎、中耳炎の疾患を概説できる。
7. めまい・メニエール病の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について概説できる。
8. 関節リウマチの病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
9. 貧血、白血病、播種性血管内凝固症候群 (DIC) の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
10. 血友病、悪性リンパ腫、紫斑症、白血球減少症、血栓・塞栓について概説できる。
11. 閉塞性気道疾患 (気管支喘息、肺気腫) の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
12. 上気道炎 (かぜ症候群)、インフルエンザ、慢性閉塞性肺疾患、肺炎、肺結核、肺がん、について概説できる。
13. 薬物動態に起因する相互作用の代表的な例を挙げ、回避のための方法を説明できる。
14. 薬効に起因する相互作用の代表的な例を挙げ、回避のための方法を説明できる。

講義日程

月日	曜	時限	講座(科)名	担当者	内 容
9/ 8	火	1	薬剤治療学講座	西郡 秀夫 教授	糖尿病治療薬
9/15	〃	〃	〃	〃	高脂血症治療薬
9/29	〃	〃	〃	〃	高尿酸血症治療薬・痛風治療薬
10/ 6	〃	〃	〃	〃	感覚器系疾患治療薬(Ⅰ)－眼疾患－
10/13	〃	〃	〃	〃	感覚器系疾患治療薬(Ⅱ)－耳、鼻などの疾患－
10/20	〃	〃	〃	〃	感覚器系疾患治療薬(Ⅲ)とまとめ
10/27	〃	〃	〃	〃	合併症と薬剤治療(Ⅰ)
11/18	水	4	〃	岸本 成史 非常勤講師	合併症と薬剤治療(Ⅱ)
11/19	木	3	〃	〃	骨・関節の疾患治療薬
〃	〃	4	〃	〃	血液・造血器系疾患治療薬－貧血、DICなど
12/ 7	月	3	〃	〃	呼吸器・胸部の疾患治療薬－閉塞性気道疾患など
〃	〃	4	〃	〃	薬物相互作用と副作用(Ⅱ)
12/22	火	3	〃	〃	薬物相互作用と副作用(Ⅲ)
〃	〃	4	〃	〃	飲食物と薬剤との相互作用
1/ 5	〃	1	〃	西郡 秀夫 教授	総括

教科書(教)・参考図書(参)・推奨図書(推)

	書 名	著者名	発行所	発行年
教	わかりやすい疾患と処方薬の解説	監修 佐藤 哲男	アークメディア (予価 4,700 円)	2009
参	図解 薬理学 ー病態生理から考える薬の効くメカニズムと治療戦略ー	越前 宏俊	医学書院 (定価 2,940 円)	2008

成績評価方法

定期試験を主とし、これに出席率などを加味して総合的に評価する。

オフィスアワー一覧

授業を担当する専任教員氏名	方 式	曜	時間帯	備 考
薬剤治療学講座 西郡 秀夫	B－ii			不在の時もあるので、研究室に問い合わせること。